

令和元年度全国メディカルコントロール協議会連絡会（第2回）プログラム

I 開催概要

- 1 日 時 令和2年1月31日（金） 14時00分～17時00分（3時間）
- 2 場 所 仙台国際センター大ホール(第28回全国救急隊員シンポジウム 第1会場)
宮城県仙台市青葉区青葉山無番地

II プログラム

- 1 開 会 全国メディカルコントロール協議会連絡会世話人会
会長 行岡 哲男
- 2 第1部 「我らの地域のメディカルコントロール取組事例発表
“ 指導救命士の活躍～事後検証と再教育～ ”」（8演題）
（14時05分～15時30分）
- (1) 指導救命士がPDCAサイクルを回すために ～事後検証結果を再教育に活かす～
大阪府泉州地域メディカルコントロール協議会
- (2) 6消防本部の指導救命士が連携した新たな取り組みについて
～救急隊員の教育体制も新時代へ～
福岡県北九州地域救急業務メディカルコントロール協議会
- (3) 指導救命士がPDCAサイクルを回す
千葉県印旛地域救急業務メディカルコントロール協議会
- (4) 「周産期特命救急隊」の創設と運用における指導救命士の役割
～地域に沿った周産期と新生児・小児救急の教育体制構築～
埼玉県東部地域メディカルコントロール協議会
- (5) 堺地域における指導救命士の活用事例
大阪府堺地域メディカルコントロール協議会
- (6) 小規模MC体制下における、指導救命士の役割と活躍の場を広げる仕組みづくり
大阪府南河内地域救急メディカルコントロール協議会
- (7) 指導救命士による再教育 ～小さな消防本部でもできること～
徳島県メディカルコントロール協議会
- (8) 指導救命士部会によるMC体制の底上げ
埼玉県メディカルコントロール協議会

3 第2部 シンポジウム (15時40分～16時20分)

救急搬送におけるデータ分析の活用 ～データに基づいたMCでのPDCAを目指して～
座長：大阪大学 嶋津 岳士

- 疾病別調査に基づく搬送受け入れ基準（実施基準）の策定と検証体制の確立
～泉州二次医療圏における取組～
りんくう総合医療センター・大阪府泉州救命救急センター 松岡 哲也
- ORION データから見る、「救急搬送と救急医療の評価」と今後の展望
大阪大学 片山 祐介
- 救急統計の活用と分析結果を利用した救急活動における取組
大阪市消防局 林田 純人

4 第3部 情報提供 (16時20分～16時45分)

- 救急隊の感染防止対策へのメディカルコントロール協議会の役割
堺市立総合医療センター救命救急センター 森田 正則
- 日本救急医学会「メディカルコントロール医師向けe-ラーニング」
和歌山県立医科大学救命救急センター 加藤 正哉

5 表彰式 (16時45分～16時55分)

我らの地域のメディカルコントロール取組事例発表 最優秀活躍賞 1団体

6 事務連絡 (16時55分～17時00分)

令和2年度全国メディカルコントロール協議会連絡会（第1回）の開催予定について